

生活文化産業学

(第 1・3 木曜日 午後 17 時 30 分～／成徳学舎)

2013 年度後期 第 4 回 ケーススタディ 3 / 「住」に関する最新動向

担当：大倉 朗寛

～講義の流れ～

1. はじめに／「住」に関する最新動向 (17:30～／30分)
2. 住宅業界の動向について (18:00～／30分)
3. ホテル業界の動向について (18:30～／30分)
4. ディスカッション、まとめ (19:00～／30分)

～内容～

1. はじめに／「住」に関する最新動向 (16:00～／30分)
以下ページの内容をあらためて確認し、最新動向について議論します。

近年の住宅業界の現状と動向

<http://gyokai-search.com/3-house.htm>

住宅業界 基本情報 (平成 24 - 25 年版)

- ・業界規模：7兆6,839億円
- ・経常利益計：5,387億円
- ・労働者数：50,313人
- ・住宅着工戸数：893,002戸 (平成24年、前年比6.2%増加)

近年、特に注目を集めているのが「スマートハウス」。スマートハウスとは、太陽光発電や蓄電池、住宅機器などをITを使って最適に制御された住宅のこと。

近年のホテル業界の現状と動向

<http://gyokai-search.com/3-hotel.htm>

ホテル業界 基本情報 (平成 24 - 25 年版)

- ・業界規模：8,152億円
- ・経常利益計：2,108億円
- ・労働者数：19,392人

生活文化産業を形成するためには、この2つの業界の連携とバランス維持が重要となる。

2. 住宅業界の動向について（16：30～／30分）

スマートハウスとは、太陽光発電や蓄電池、住宅機器などをITを使って最適に制御された住宅のことである。しかしながら、それらは、いま本当に消費者が求めている機能なのだろうか？

いま、現代社会において必要なのは、様々な交流による多様なネットワーク形成である。たとえば、以下のような交流を促進によって「幸せ」を実感することができるので、これらの交流が促進されるような「住」空間であることが望ましい。

- ・家庭内の交流＝シェアハウスなど
- ・地域内または地域間の交流＝レンタルボックス販売システムなど
- ・人と自然との交流＝屋上緑化など
- ・人とペットとの交流＝ペット共生など
- ・現在と過去（または未来）との交流＝古民家の再生など

3. ホテル業界の動向について（17：00～／30分）

地域内のホテル業界の現状を把握し、地域外からの訪問者が滞在できる宿泊施設（特に収容可能人数）が、どれだけ確保できているかどうか把握することが重要である。各宿泊施設間での連携、顧客の取り合いではなく振り分け、あるいはシェアなどによって、地域全体で取りこぼしのないように訪問者をお迎えする。安全に滞在していただき、安心して地域を訪れていただけるように体制を整えておくことが、地域全体としての訪問者への「お・も・て・な・し」なのである。

訪問者が地域を訪ねるとき、その起点となるのが、宿泊施設であるが、休憩するカフェや、食事をするレストランも、地域にとって重要な「住」空間となる。その「住」空間においては、コンテンツ・サービス・イベントによって価値を付加するだけでなく、美・感・脳というセンスによって価値を持続させることができる。そういった取り組みの積み重ねが、その「住」空間をよりよいものにし、訪問者に「この地域に来て本当によかった～♪」と「幸せ」を強く実感させるのである。

さらには、その強く実感した「幸せ」を地域の友人や知人に伝えていただき、また訪ねてもらえるように、より正確で詳細な情報を伝えてもらえるような取り組みが重要となる。

「どんな地域だった？」

「どんな人と出会った？」

「どういう経験や発見をした？」

そのような、友人や知人からの質問に的確に答えてもらえるような土産や、情報（経験や感動など）を伝達する媒体を地域に持ち帰ってもらうことが重要となる。

地域内（社員や地域住民など）の人と地域外（買い物客や観光客など）の人が偶然に出会ったり、交流したり、相互に理解し合ったりできるようなスペースが確保された上で、モノやカネが流動する仕組み（ソフト）が整備されれば、その地域は活性化するのである。

いま、地域に、そのようなスペースがどれだけ確保されていて、どれだけ地域内あるいは地域間交流が行われているか、数字（スペースの場合は延べ床面積、交流の場合は訪問者数×対応スタッフの人数の合計など）で把握することが望ましい。

その数字を増やしてゆくことが生活文化産業を形成することであり、その結果として地域が活性化されてゆくのである。

4. ディスカッション、まとめ (17:30~/30分)